産業・企業演習Ⅱ

科目ナンバリング　SEM-402
選択必修　　2単位

吉村　浩平

1. 授業の概要（ねらい）

業界が異なる企業の動向、事業内容、決算内容、将来性、採用計画等、多角的に分析し、産業界において当該企業の位置づけを確認する手法を学びます。
具体的には「利潤追求」と「発展」を使命とする企業が適正かつ遵法な企業活動を行っているか、国内外の評価はどうか、リスクマネジメントはどうか、について見識を深めることを目的とします。「産業・企業演習Ⅱ」では、皆さんが将来、社会で習得すべきこと（タイムマネジメント、情報管理、ビジネス文書作成等）について一足早く、習得することを目標にします。

2. 授業の到達目標

「良い会社」とは「儲かっている会社」なのか、「労働条件が良い会社なのか」、「有名な会社なのか」などについて自分に置き換えて、自分が考える「良い会社」の評価基準を設けることができることを到達目標といたします。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度（50%）・小論文（50%）にて総合的に評価します。
尚、小論文についてはテーマに基づき、「課題抽出」から「課題解決」に至るまでのプロセス、また、「課題解決」に障害となる事象、課題解決後の「期待される効果」などについて、講義で使用する「キーワード」を活用しながら論理的に記述できることを
合格水準といたします

4. 教科書・参考文献

教科書
テキストは特に使用せず、授業で参考資料を投影または配布します。

5. 準備学修の内容

講義終了時に次回の講義の「ポイント」または「キーワード」を紹介します。各自、それぞれ関連する事項の事前学習を行い、理解を深めた上で出席するようにして下さい。

6. その他履修上の注意事項

本講義では自分が考える「良い会社」について、経済の視点、将来性の視点、事業運営の視点等から分析を行います。自らが重きをなす「視点」について明確にすることを期待します。

7. 授業内容

【第1回】　春学期振り返り・政治/経済の最新の時勢を学ぶ
（コロナ禍、東京オリンピック・パラリンピックを終え、日本を取り巻く社会情勢について見識を深める）
【第2回】　経営戦略実践（経営戦略のポイント）
（企業の盛衰に影響する経営戦略を多角的視点で理解する）
【第3回】　経営戦略実践（成長戦略・競争戦略）
（企業の盛衰に影響する経営戦略を多角的視点で理解する）
【第4回】　経営戦略実践（イノベーション・組織体制）
（企業の盛衰に影響する経営戦略を多角的視点で理解する）
【第5回】　経営戦略実践（企業分析）
（経営戦略の視点で具体的に企業（主にメーカー）の現況を分析する）
【第6回】　経営戦略実践（企業分析）
（経営戦略の視点で具体的に企業（主にメーカー）の現況を分析する）
【第7回】　企業活動実践（主に労働判例）
（企業活動を支える社員に関わる諸問題（実例）を労働法の見地で理解する）
【第8回】　企業活動実践（SDGs）
（国際的にも注目されているSDGs・「持続可能な開発目標」のビジネス戦略への取り組みを理解する）
【第9回】　企業活動実践（タイムマネジメント）
（将来のビジネスシーンを想定した社会人必携の「タイムマネジメント」を学ぶ）
【第10回】　企業活動実践（ビジネスマナー全般）
（将来のビジネスシーンを想定した社会人必携の「ビジネスマナー全般」について、事例をもとに学ぶ）
【第11回】　企業活動実践（情報管理）
（企業に関わる情報管理の重要性を「個人情報保護法」の見地から学ぶ）
【第12回】　企業活動実践（ビジネス文書）
（企業におけるビジネス文書・「企画」「報告」「申請」「提案」「案内」等、作成方法に関わるルール、作成要領を学ぶ）
【第13回】　企業活動実践（ビジネス実践全般）
（企業組織の一員として最低限、必要とされる知識、技術等について理解する）
【第14回】　企業人としての働き方
（学生から企業人としての変化・成長を振り返り、企業人としてのあるべき姿・考え方を学ぶ）
【第15回】　講義総括・試験（課題レポート）